

「丸善」創業150周年記念連続講演会

1869年に早矢仕有が創業した「丸善」は、おかげさまで、2019年1月に150周年を迎えました。これを記念し、このたび、丸善雄松堂は、これまで支えてくださった皆さまへの感謝の気持ちを込め、全11回の連続講演会を開催いたします。当講演会では、「人はなぜ、まなぶのか」をテーマとし、様々な分野の研究のトップランナーを講師にお招きして、人生100年時代を生きるまなびについてご講演いただきます。いつの時代も「知」に寄り添い、人の心と、その道程の先に知を鑑すことをミッションとする当社がお届けする、「11のまなび」をご堪能ください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

知を鑑す
10 11のまなび



2020年 1/29 (水)

18:30 ~ 20:30

18:00 開場

定員 200名 参加無料

日比谷図書文化館 B1F 大ホール

小説とは何か？

講師：磯崎 憲一郎氏

(小説家、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授)

小説とは、文字で書かれた伝達手段でありながら新聞記事や論文とは異なる、また、一般に理解されているような物語(ストーリー)でも、作者が込めたメッセージや教訓でもない。「文学作品は難解なもの、高尚なもの」といった権威主義的な小説観を取り払い、実作者＝日々小説を書いている一人の人間の視点から、「そもそも小説とは、いったい何なのか？」という問題を、小説の起源から現代文学にまで触れつつ、考えてみたい。



1965年千葉県生まれ。2007年に「肝心の子供」で第44回文藝賞、2009年に「終の住処」で第141回芥川賞、2011年に「赤の他人の瓜二つ」で第21回東急文化村ドゥマゴ文学賞、2013年に「往古来今」で第41回泉鏡花文学賞を受賞。他の著作に「眼と太陽」「世紀の発見」「電車道」「鳥獣戯画」「金太郎飴 磯崎憲一郎 エッセイ・対談・評論 2007-2019」、横尾忠則氏・保坂和志氏との共著「アトリエ会議」等がある。1988年から2015年まで三井物産株式会社勤務。現在、文藝賞選考委員。

Kenichi Iizaki

「丸善」創業 150 周年記念連続講演会

入場無料

矢口を^{しも}登す
11のまなび




特設サイトにて最新情報を公開中!

講演会お申し込みはこちらから
<http://150th.maruzen.co.jp/manabi11/>
お申し込みの受付は先着順となります。



2020.
10 1/29 水
18:30~20:30
日比谷図書文化館 大ホール
定員: 200名
参加費: 無料

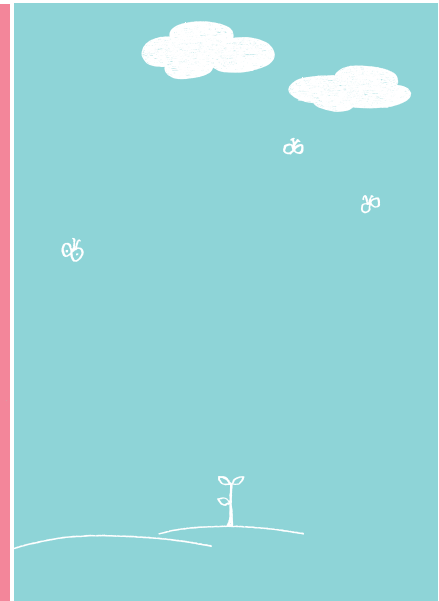
小説とは何か?



磯崎 憲一郎氏
(小説家、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授)

2007年に「肝心の子供」で第44回文藝賞、2009年に「終の住処」で第141回芥川賞、2011年に「赤の他人の瓜二つ」で第21回東急文化村ドゥマゴ文学賞、2013年に「往古来今」で第41回泉鏡花文学賞を受賞。他の著作に「眼と太陽」「世紀の発見」「電車道」「鳥獣戯画」等がある。1988年から2015年まで三井物産株式会社勤務。現在、文藝賞選考委員。

11 日時・会場: 未定
松岡 正剛氏 (予定)
(編集工学者、編集工学研究所所長、
インス編集学校校長)



これまでのまなび

- 1 ヒトはなぜ文明を築けるのか?
ヒトの進化史とその未来 [4/25 (木) 開催終了]
長谷川 眞理子氏 (総合研究大学院大学長)
- 2 国語教育と文学の現在 (いま) [5/17 (金) 開催終了]
紅野 謙介氏 (日本大学文理学部教授・学部長)
- 3 強い AI、弱い AI [6/27 (木) 開催終了]
鳥海 不二夫氏
(東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻准教授)
- 4 宇宙はいかに誕生したのか?
～物理学と天文観測によって描く創世記 [7/17 (水) 開催終了]
佐藤 勝彦氏 (日本学術振興会 学術システム研究センター所長)
- 5 知の再武装の時代に向けて [8/8 (木) 開催終了]
寺島 実郎氏
(財)日本総合研究所会長、多摩大学学長、一般社団法人寺島文庫 代表理事)

- 6 正倉院宝物と聖語蔵経巻の魅力/天平写経と一切経
—その魅力に迫る— [9/13 (金) 開催終了]
飯田 剛彦氏 (宮内庁正倉院事務所保存課長、奈良女子大学大学院客員教授)
落合 俊典氏 (国際仏教学大学院大学理事長、日本古写経研究所所長)
- 7 荒俣流愛書のススメ!
～古書の魅力と収集の愉しみ～ [10/14 (月・祝) 開催終了]
荒俣 宏氏 (作家・博物学者)
- 8 身体多様性の時代 [11/22 (金) 開催終了]
伊藤 亜紗氏 (東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授)
- 9 「学魔」高山宏が語る漱石『夢十夜』を十一夜に [12/25 (水)]
高山 宏氏 (大妻女子大学名誉教授・副学長)

「11のまなびスタンプラリー」の応募/ 抽選商品について

各回、受付で専用の台紙にスタンプを押印する《11のまなびスタンプラリー》では、抽選で合計50名様に素敵なプレゼントをお贈りします! 応募受付は第8回講演会(11月22日(金))より開始しています。

特設サイトにて応募方法公開中!

<https://bit.ly/2CxhUnr>



スタンプ1個以上の押印でご応募できます。集めたスタンプの数が多いほど当選対象賞品が増えます。
[スタンプ数が11個] 1等、2等、3等、4等
[スタンプ数が1個以上] 3等、4等

抽選賞品一覧

※抽選賞品は選べません。ご了承ください。

- 1等 「講師陣直筆の寄せ書きメッセージ入り丸善創業150周年記念ノート」(3名)
- 2等 「丸善創業150周年記念グッズ」(6名)
- 3等 「知を登す1冊」※講演会関連書籍(11名)
- 4等 「丸善創業150周年記念ブックカバー」(30名)

特設サイト内に 『レポートページ』が オープンしました!

各回の講演会のレポートに加え、参加された方の感想や、会場でいただいた「まなびのカード」の一部を紹介しております。ぜひご覧ください!
<https://bit.ly/2sHxivO>



公式 Twitter でも これまでの「まなびの カード」を投稿中!

[@150_manabi11](https://twitter.com/150th_manabi11)
#知を登す11のまなび



お問い合わせ

丸善雄松堂株式会社「150周年記念連続講演会」事務局
mail: manabi11@maruzen.co.jp